

第37回「関東地区会」定例研修会のご案内

主 催: 日本人間関係学会 関東地区会
実施日: 平成30年7月7日(土)14時~17時
会 場: 越谷市中央市民会館 第10会議室
担 当: 杉本 龍子

本年度テーマ: 「分断・孤立からの関係創生

－ 関わりをつなぐ可能性を見出す－

「ヒューマンリレーション・スキルトレーニング(Human Relation Skills Training)=HRST

本会の小テーマ「社会福祉領域におけるさまざまな問題と家族への支援

資格研修(更新)講座(選択講座C-4)

<趣旨>

国は高齢社会の中で在宅医療を推進している。これを受けて医療機関では単身世帯、夫婦のみの世帯、高齢化、これらの課題を抱えて対応に苦慮している。経営破綻しないために入院期間を短縮し退院支援を積極的に行う必要がある。

そこでは、家族など社会関係の把握や対象者の経済的・社会的問題をとらえ多職種の連携を行うことが必須である。

人間関係士として分断・孤立しないための関わりをつなぐ可能性を見出だしていきたい。

<展開>

I 部 (14:00~15:00) テーマに基づく話題提供 (話題提供者: 杉本龍子)

NHK ラジオ番組「ラジオ深夜便」「いのちの仕舞い」より 別紙配布

小笠原氏のエッセイを各自読む。それぞれ感じたこと、考えたことなどバズセッションへ

Ⅱ部 (15:10～16:30) 話題提供に基づく心理劇的場面の構成

(監督:杉本龍子、杉本太平)

【事例1】 Dさん, 32歳, 男性。身長 177cm、体重 71kg。左中大脳動脈閉塞で減圧開頭術を受け、気管切開を受けた。

両親と弟(28歳)がいるが、10年前からアパートで1人暮らしをしている。板金加工会社に勤め、営業を担当している。ふだんは9時から22時ごろまで仕事をしていることが多く、ときには夜中まで仕事の付き合いをしていた。友人と飲食している途中で気分が悪くなり、声をかけても反応できない状態となって、救急車で搬送されてきた。検査の結果、緊急手術となった。

【事例2】 90代。女性。脊椎カリエス。脳梗塞。入院中、退院支援

【事例3】 90代。女性。脳血管障害。一人暮らし。在宅医療

Ⅲ部 (16:30～16:50) シェアリング・まとめ

以上

※終了後、懇親会(17時30分～2時間程度・越谷駅近郊)を予定しておりますので、皆様、奮ってご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

<役員会>

当日、13時～14時まで役員会が開催されます。

<連絡・問合せ先> 関東地区会 杉本太平(宇都宮共和大学)

Eメール taihei_sugisan@yahoo.co.jp

FAX 番号 048-977-8567

○会場:越谷市中央市民会館

住所 343-0813 越谷市越ヶ谷四丁目1番1号

代表 048-966-6622

アクセス 東武伊勢崎線越谷駅東口より徒歩7分

(東口前通り直進 越谷市役所前の建物)

※当日迷いましたら、杉本携帯(090-4393-1305)にご連絡下さい。

<次回 定例研修会のご案内>

開催日:平成30年9月22日(土) 14時から

開催場所:越谷市サンシティホール 第3小会議室

